

水辺の小さな自然再生を全国へ ～「小さな自然再生」研究会より～

水循環・まちづくり・防災グループ 研究員／日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN) 事務局員 和田 彰

1. 小さな自然再生を更に知って頂くために

当研究所が事務局を務める日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN) が、「小さな自然再生」研究会の幹事として水辺でできる小さな自然再生の全国普及を始めてから8年が経過しました。

小さな自然再生を全国に広げることが目的に、仲間を増やすための研究会設立やサミットの開催、各地の取組を共有するための事例集制作やデータベース構築、また技術普及のための現地研修会のシリーズ開催等に取り組んでいます。(図1)

2015年及び2020年に発行した『水辺の小さな自然再生事例集』(図2)では、全国27事例を紹介し、「小さな自然再生」研究会ウェブサイトより電子版冊子のダウンロードができます。また、次頁の計14事例(図3)を紹介する事例集第2集(2020年発行)につきましては、印刷製本版冊子(全100ページ)をご希望の方に送料のみご負担頂き無料で配布中ですので、詳細は以下のウェブサイトの「ブログ」ページをご覧ください。

※「小さな自然再生」研究会のウェブサイト
<http://www.collabo-river.jp/>



図2 できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生事例集

※事例集第2集(2020年発行)につきましては、自治体、市民団体、企業等において、職員向けの普及啓発や研修等でご活用いただける場合は、冊子複数部を提供できますので、当研究所(担当:和田)までお気軽にお問い合わせ下さい。

2. 本特集を振り返って

本誌RIVERFRONTでの「水辺の小さな自然再生」の特集は、2015年3月(vol.80)より約6年ぶりとなります。本特集では、この6年間の川づくりを取り巻く状況の変化(水防災意識社会、グリーンインフラ、流域治水 etc.)や、小さな自然再生の実践を通じて新たに蓄積してきた知見(技術、仕組、効果 etc.)も踏まえ、持続的な流域管理や自治体との協働の視点から、この分野を牽引されてきた専門家の方々、また県・市などで実践されている自治体職員の方々よりご寄稿頂きました。

持続的な流域管理の実現に向けては、大河川のみならず、その毛細血管に当たる小さな河川や水路等での地域に根差した取組の面的な拡がりも重要となります。また、こうした地先での取組は、自然環境の保全・再生のみならず、地域の防災力向上や環境教育にも寄与し、市民が主役の川づくり、更には地域づくりへと発展していきます。

これまでの経験から、身近な水辺での小さな自然再生の実践に際しては、「隠れ公務員」というポジティブな意味での言葉に象徴されるように、フィールドとなる河川や水辺を管理する自治体職員の力添えが大きく関係していることが分かりました。そこで、本特集が、多くの読者、中でも全国の中小河川を管理されている自治体職員の方々へと届き、全国の河川や水辺での小さな自然再生の新たな展開への後押しとなることを願っています。

最後に、本活動は、「小さな自然再生」研究会及び全国の川づくりの担い手の協力、また公益財団法人河川財団の河川基金の助成を得ながら取り組んでおり、関係者各位に厚く御礼申し上げます。



図1 小さな自然再生の全国普及に向けた取組

<p>よみがえれ！駒生川 手作り魚道が生み出す生物多様性 ■事例1: 駒生川（北海道）【連続性回復】</p> 	<p>豊平川に野生のサケを増やすための環境づくり ■事例2: 豊平川（北海道）【生息場創出】</p> 
<p>都心の真ん中でも市民の創意工夫で自然は戻る ■事例3: 創成川（北海道）【生息場創出】</p> 	<p>パーブ工にホテル復活の願いを込めて ■事例4: 久知川（新潟）【生息場創出】</p> 
<p>浅瀬から始める！ 地域に愛されるふるさとの川づくり ■事例5: 岩本川（愛知）【生息場創出】</p> 	<p>行政・地域の縦割りを越えた連携が河川と農地をつなぐ ■事例6: 武権川（岐阜）【連続性回復】</p> 
<p>多様なコラボによりまちなかでホテルを再生 ■事例7: 吉川川（滋賀）【生息場創出】</p> 	<p>多様な主体の協働でビワマスを取り戻せ！ ■事例8: 家棟川（滋賀）【連続性回復】</p> 
<p>都市河川の高水敷におけるピオトープづくり ■事例9: 福田川（兵庫）【生息場創出】</p> 	<p>魚もない川なんて退屈すぎるぜ！クラウドファンディングの活用 ■事例10: 吉野川（岡山）【生息場創出】</p> 
<p>市民による水辺の連続性回復を目指す可搬魚道の開発 ■事例11: 日和佐川（徳島）【連続性回復】</p> 	<p>竹蛇籠を組みエビや魚に使ってもらえる魚道をつくる ■事例12: 三崎川（高知）【連続性回復】</p> 
<p>旧式魚道を「水辺のこわさ」で改良〜クラウドファンディング活用 ■事例13: 静間川（島根）【連続性回復】</p> 	<p>子どもたちの泥んこ自然体験と地域の生物多様性保全の場を創出 ■事例14: 朽網川流域の休耕田川（福岡）【生息場創出】</p> 

図3 「水辺の小さな自然再生事例集 第2集」で紹介する水辺でできる「小さな自然再生」取組事例